

竹富町デジタルわくわく宣言

竹富町は、町民一人ひとりに寄り添う姿勢を大切にしながら、子どもからお年寄りまで全ての町民に「竹富町に住んでよかった」と実感していただけるよう、デジタル変革の取り組みを積極的に進めます。

デジタル技術の利活用を通じて、町民同士、そして町民と竹富町に関心をもってくださる方々とのつながりを確かめ豊かなものとしめます。

それぞれの島が有する自然・歴史・文化の多様性を守り共存することによって、誰もがわくわくする魅力あるまちづくりに町民・民間・行政が一体となって取り組むことを宣言します。

令和5年1月4日

竹富町長

前泊正人



～ 竹富町デジタル変革3本柱 ～

町民に寄り添う

暮らし

医療

福祉

生活におけるさまざまな場面にデジタルの恩恵を効果的に発現し、デジタル格差のない、町民幸福度を高める町民サービスの実現を目指します。

誰もが学べる

教育

歴史

文化

デジタルを効果的に活用し、大人や子どもたちの学びの後押しを図り行政・地域が一体となった誰もが能力を伸ばせる地域教育の形成を目指します。

様々な人が関わる

産業

観光

交流

デジタルを効果的に活用し、町の特性や魅力を多岐に発信することで、世界各地の人々との関わりを増やし、みんなから親しまれ、注目されるまちづくりを目指します。

～ 竹富町デジタル変革を支える土台 ～

特色のある町を支える

インフラ

防災

行政

島嶼で形成される特色のある竹富町に適したデジタルインフラ整備や行政デジタル化の推進により、最適な環境を構築します。